

第5回東日本ジュニア総合空手道選手権大会
同時開催 第6回 IKA 全日本総合空手道選手権大会

【日 時】平成 29 年 5 月 28 日(日)

選手受付・計量 AM 8:00
開会式 AM 9:00
試合開始 AM 9:30

【会 場】霞ヶ浦文化体育館(水郷体育館)

〒300-0835 茨城県土浦市大岩田 1051 TEL029-823-4811

【主 催】北関東フルコンタクト空手実行委員会 IKA 国際空手協会

【参加費】シングル 6,000 円 ダブル 7,000 円 トリプル 8,000 円 全種目 9,000 円

※パンフレット・記念品(志ち乃のどら焼き)含む

【種 目】1. フルコンタクト 2. 防具付 3. 形(伝統・極真) 4. 小太刀短棒術

【ルール】別紙参照

【階 級】幼児～高校生、一般(小太刀は一般なし)

◇フルコンタクト◇ 学年別・男女別(初心クラス、初級クラス幼児のみ男女混合)

◎初心クラス(無-10 級) ◎初級クラス(9-7 級、または 6-4 級で地方大会で入賞歴のない選手)

◎上級クラス(6 級以上)

※JKJO全日本大会出場者、小学生で地方大会でBEST4 以上入賞者は帯色にかかわらず上級にエントリーしてください。

※階級分けをしておりますが、希望があれば選手保持級クラスより上のクラスへのエントリーを可能とします(保持級より下のクラスへのエントリーは遠慮ください)。

◇防具付◇ 学年別(2 学年混合)・男女別(幼児のみ男女混合)

◇小太刀短棒術◇ 学年別(2 学年混合)・男女混合

◇形(伝統形・極真形)◇ 学年別(2 学年混合)・男女混合 初級・上級

※ すべてのカテゴリーにおいて少人数クラスの場合統廃合があります。

※ 申込書には、新学年で記入してください。

【締 切】2017 年 3 月 30 日(木)必着

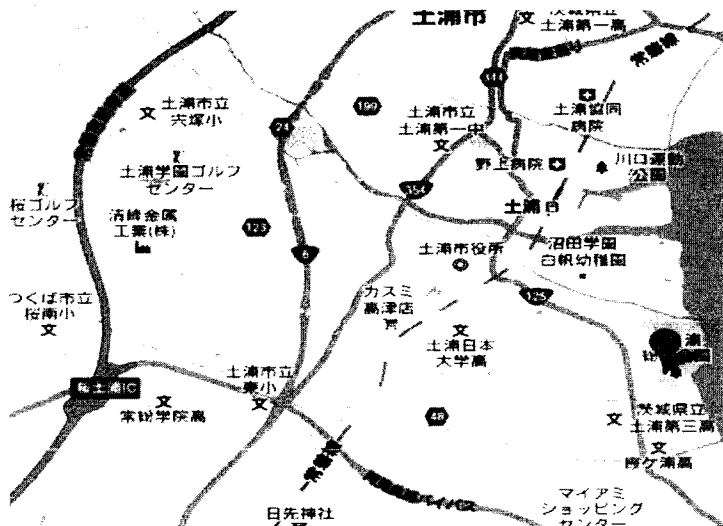
* 申込書、総括表と参加費は現金書留にて以下大会事務局宛にお送り下さい。

* 一旦納入された参加費に関しては、いかなる理由があろうとも返却しません。

【申込先】〒300-0045 茨城県土浦市文京町 4 丁目 3 番地 富士ビル 4F

TEL029-869-9471 Fax029-869-9473

拳友会中山道場 事務局



大会競技規定

<フルコンタクト>

【試合時間】本選 1分30秒 延長 1分(高校生 本選 2分 延長 2分)

【防具着用表】

防具	ヘッドガード	拳サポーター	スネサポーター	膝サポーター	ファールカップ	チェストガード
幼年	主催者用意	○	○	任意	○	×
小学女子	主催者用意	○	○	3年以上義務	○	3年以上義務
小学男子	主催者用意	○	○	3年以上義務	○	×
中学女子	主催者用意	○	○	○	○	○
中学男子	主催者用意	○	○	○	○	×
高校女子	主催者用意	○	○	○	○	○
高校男子	主催者用意	パンチンググローブ (主催者用意)	○	○	○	×

※幼児のファールカップ、ヒザサポーターなど使用していない場合の事故などは自己責任となります。小学生以上は規定を守らない場合は失格となります。

※ヘッドガードは主催者が用意しますが、各自持参の面でも使用可能です。

※高校生は主催者用意のパンチンググローブを使用します。(持ち込みも可。JKJO・極真・P グローブ・マーシャル・イサミ)

※ヒザサポーターは3年生以上義務となります。2年生以下は自由です。

※サポーター類は JKJO 指定のサポーターではなくても使用可能です。

【1本勝ち】

○反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどで瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒した場合はすべて1本勝ちとします。

○ダメージにより、戦意喪失した場合。

【技あり】

○反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより一時的に動きが止まった場合。又は、崩れた場合、戦意を喪失した場合は技ありとします。

○ノーガードで相手選手の上段に蹴りわざがヒットした場合。

○前蹴り・下段蹴りで相手選手をきれいに転倒させて、下段突きをした場合。

○下段蹴りなどで、相手選手が足を引きずる様な場合。

○同時に蹴りが入った場合は、先に入った方が技ありとし、まったく同じ場合は相打ちとし技ありとはならない。

○胴廻し回転蹴りをかわし、タイミングよく下段付きをした場合。

【反則】

○掴み、掴んでからの攻撃。

○掌低、または正拳による押し、手・肘による顔面への攻撃。

○頭突き、金的への攻撃。

○倒れた相手、背後からの攻撃。

○故意に場外に出ること。

○故意に倒れ、相手に攻撃をさせない事。かけ逃げなど。

○上段ヒザ蹴り。(幼年・小学生は反則。中・高校生は有効)

○以上の反則には審判より注意が与えられ、注意4回で失格(反則負け)となります。

<防具付き>

【防具】

面(Kプロテクターまたは類似セーフ面) 主催者用意

胴 主催者用意

拳サポーター(小学生・中学生布製拳サポーター、高校生 主催者用意)

スネサポーター ・ 金的サポーター

【試合時間】

本戦 1分30秒

【判定】

○1本勝ちが6ポイント先取で勝ち・判定勝ち(ポイントの多い方が勝ち)

○本戦引き分けの場合は延長戦1分間、ポイント先取り勝ち

【ポイント】

突き蹴り全て1ポイント(プロテクター着用部位のみ有効、顔面はプラスチック部分)

【有効技】

上段・中段への突き蹴り(バックブロー・裏拳あり)

【反則技】

投げ、掴み、金的攻撃、ローキック、膝蹴り、掌低打ち、倒れた相手への直接攻撃、プロテクター着用部位以外への攻撃等。

<形(伝統形・極真形)>

・個人形競技の予選・決勝は以下のとおりである。

競技種目	極真形		伝統形	
幼児	初級	太極	初級	平安形(基本形)
	上級	ピンアン以上	上級	平安形(平安形)以上
小中高生	初級	太極・ピンアンまで	初級	平安形(基本形)
	上級	ピンアン以上	上級	平安形(基本形)以上

<剛柔流は撃砕の形を選択できる。普及形可。創作形・中国拳法の形は不可>

○全てトーナメント試合のフラッグ制で行う。

○極真形は上級はピンアン形以上、伝統形は上級は平安形以上

【判定基準】

○技の正確さ、正しい緊張、集中力、極め、呼吸と動きの調和、滑らかな身体の移動、腰の位置と安定した重心、「芝居がかった演技」ではなく「形本来の意味の演技」を判定する。

○演武中、帯が床に落ちた者は負けとする。

○決勝において難度の高い形を使用する場合、熟練されていないと基本形に負ける場合もある。

(級位が低い少年少女がスーパーリンペイ・燕飛などを演武することはあり得ない)

<小太刀短棒術>

【ポイント制】(10ポイント先取り制)

【審判及び時間】

○試合は主審1名、副審1名の計2審制、または、主審1名、副審2名の3審制で行う。

○時間は各クラスとも1分30秒の合計ポイントにより優劣を決める。

○延長は1分以内の先取りポイントとする。

○敗者戦については1分間制とする。

【技あり】

○相手の体に小太刀(剣)が先に当たった時点で技ありとする。

○面に打ちは2ポイント、その他の部位は1ポイントとする。

○相打ちは両者ポイントとする。

○小太刀を落とした場合でも試合は続行します。(すぐに拾い直してください)

○小太刀を落とした相手への技有りポイントは1ポイントとする。

(面を攻撃しても1ポイントとなります)

○小太刀が場外に出た場合は相手に1ポイントの加算とする。

(少しでも残っていれば良い)

○体の片足がコートより出た場合は相手に1ポイント加算する

○延長戦の相打ちは取らず、但し相打ちの2(面)対1(面以外)の場合は面の勝ちとなる。

【反則】

○相手をつかんでの攻撃、金的への攻撃、突きの攻撃(行為も反則になります)、剣以外の攻撃、当身からの攻撃、審判の宣告「止め」後の過剰攻撃

○全て反則は相手の1ポイント加算となる。

<反則加算ポイント>

・反則行為1回により注意警告とする。反則行為2回目より相手に1ポイント加算する。

【防具・小太刀及びタテ】

○面はスーパーセーフ、または、主催者が定めて面を使用とする。小太刀の持ち手には拳サポーター使用とする。

○主催者が定めた小太刀、タテを使用とする。

○空手(道衣)着装のこと。

<注意事項>

○審判に従わなき場合は失格とします。

○審判への暴言についても反則行為、または失格とします。

○大会状況に合わせたルールの変更を行うこともあります。

○ゼッケンは当日配布します。

○事故が生じた場合主催者側は一切の責任を負いかねます。

各自でスポーツ保険に加入しておいてください。

○コート入退場時の挨拶の徹底。判定時の雄叫び、ガッツポーズは禁止です。

○審判・選手及び相手方セコンドへのヤジ・暴言は出場選手・役員を含め道場全体を退場とします。

○参加選手は勿論、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節・マナーに充分ご配慮願います。

○サポーター類は試合前、事前にインナーに着用してください。

○女子選手以外は空手着の下にTシャツ等を着用しないでください。

○ジャッジへのクレームは一切受け付けません。

○三脚を使用したビデオ撮影はご遠慮ください。

第5回 東日本ジュニア総合空手道選手権大会
同時開催 第6回 IKA 全日本総合空手道選手権大会
参加申込書(フルコンタクト用)

大会会長 殿

- ・ 私儀、本大会のルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。
- ・ 試合中、負傷または事故を負った場合、傷害保険の適用範囲内とし、その後一切異議申し立ていたしません。

選手氏名 _____ 保護者氏名 _____ ㊟
 (選手が未成年の場合、保護者印が必要)

フリガナ 所属団体名				フリガナ 代表者名			
所属団体 住所 電話番号	(〒 -)			電話番号	()		
選手住所	(〒 -)			電話番号	()		
フリガナ 選手名				生年月日	平成 年 月 日 歳		
				学年/性別	幼・小・中・高 年・一般 / 男・女 (必ず新学年で記入してください)		
級段位	級 段	帯	空手歴	年 月	身長	cm	体重 kg
出場希望 クラス (○で囲む)	上級クラス (6級以上、JKJO全日本出場者、小学生の地方大会でBEST4以上入賞者)						
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 幼児 (1)男子の部 (2)女子の部 ◆ 小学1年 (3)男子の部 (4)女子の部 ◆ 小学2年 (5)男子の部 (6)女子の部 ◆ 小学3年 (7)男子27kg未満(8)男子27kg以上 (9)女子の部(体重制限なし) ◆ 小学4年 (10)男子30kg未満(11)男子30kg以上 (12)女子30kg未満(13)女子30kg以上 ◆ 小学5年 (14)男子35kg未満(15)男子35kg以上 (16)女子35kg未満(17)女子35kg以上 ◆ 小学6年 (18)男子40kg未満(19)男子40kg以上 (20)女子40kg未満(21)女子40kg以上 ◆ 中学1年 (22)男子50kg未満(23)男子50kg以上 (24)女子47kg未満(25)女子47kg以上 ◆ 中学2・3年 (26)男子55kg未満(27)男子55kg以上 (28)女子52kg未満(29)女子52kg以上 						
必ず新学 年でご記	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 高校1年 (30)男子60kg未満(31)男子60kg以上 (32)女子60kg未満(33)女子60kg以上 ◆ 高校2・3年 (34)男子65kg未満(35)男子65kg以上 (36)女子65kg未満(37)女子65kg以上 						
	初級クラス (9-7級、または6-4級で地方大会で入賞歴のない選手)			初心クラス (無級-10級)			
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ (38)幼児男女混合の部 ◆ (39)小学1年男女混合の部 ◆ (40)小学2年男女混合の部 ◆ (41)小学3年男女混合の部 ◆ 小学4年 (42)男子の部 (43)女子の部 ◆ 小学5年 (44)男子の部 (45)女子の部 ◆ 小学6年 (46)男子の部 (47)女子の部 ◆ 中学生 (48)男子の部 (49)女子の部 ◆ (50)幼児男女混合 ◆ (51)小学1年男女混合 ◆ (52)小学2年男女混合 ◆ (53)小学3年男女混合 ◆ (54)小学4年男女混合 ◆ (55)小学5年男女混合 ◆ (56)小学6年男女混合 ◆ (57)中学生男女混合 						
一般 出場クラス (○で囲む)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ (58)マスターズ軽量級(70kg未満) ◆ (61)一般初級の部軽量級(70kg未満) ◆ (65)一般女子軽量級(55kg未満) ◆ (59)マスターズ重量級(70kg以上) ◆ (62)一般初級の部重量級(70kg以上) ◆ (66)一般女子無差別 ※マスターズは35才以上 ◆ (63)一般上級軽量級(65kg未満) ◆ (60)シニア(45才以上) ◆ (64)一般上級無差別 						
出場番号	()	出場希望 クラス名・部門名	()	クラス	()	の部	
過去2年以内の戦績							

- ※ 体重制限で未満のクラスは計量を行います。規定の体重をオーバーしている場合は失格となります。
- ※ 出場クラスの参加者が少人数のときは統廃合となる場合があります。
- ※ 小学生で地方大会でBEST4以上入賞者は帯色にかかわらず上級にエントリーしてください。
- ※ 階級分けしていますが、希望により選手保持級より上のクラスへのエントリーを可能とします。

第5回 東日本ジュニア総合空手道選手権大会
同時開催 第6回IKA全日本総合空手道選手権大会
参加申込書(形<伝統形・極真形>・防具付・小太刀短棒術用)

大会会長 殿

- ・私儀、本大会のルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。
- ・試合中、負傷または事故を負った場合、傷害保険の適用範囲内とし、その後一切異議申し立ていたしません。

選手氏名 _____ 保護者氏名 _____ ㊟
 (選手が未成年の場合、保護者印が必要)

フリガナ 所属団体名				フリガナ 代表者名			
所属団体 住所 電話番号	(〒 -)			電話番号	()		
選手住所	(〒 -)			電話番号	()		
フリガナ 選手名				生年月日	平成 年 月 日 歳		
				学年/性別	幼・小・中・高 年 / 男・女 (必ず新学年で記入してください)		
級段位	級 段	帯	空手歴	年 月	身長	cm	体重
							kg
出場希望 クラス (○で囲む) 必ず新学 年でご記	形の部<伝統形>				形の部<極真形>		
	◆ 幼児男女混合 (67)初級 (68)上級 ◆ 小学1・2年男女混合 (69)初級 (70)上級 ◆ 小学3・4年男女混合 (71)初級 (72)上級 ◆ 小学5・6年男女混合 (73)初級 (74)上級 ◆ (75)中学生男女混合 ◆ (76)高校生男女混合 ◆ (77)一般男女混合				◆ 幼児男女混合 (78)初級 (79)上級 ◆ 小学1・2年男女混合 (80)初級 (81)上級 ◆ 小学3・4年男女混合 (82)初級 (83)上級 ◆ 小学5・6年男女混合 (84)初級 (85)上級 ◆ (86)中学生男女混合 ◆ (87)高校生男女混合 ◆ (88)一般男女混合		
	防具付の部				◆ (96)中学生男子 ◆ (97)中学生女子 ◆ (98)高校生男子 ◆ (99)高校生女子 ◆ (100)一般男子軽量級(70Kg未満) ◆ (101)一般男子無差別 ◆ (102)マスターズ(40才以上) ◆ (103)一般女子		
小太刀短棒術の部				◆ (104)幼児男女混合 ◆ (105)小学1~2年男女混合 ◆ (106)小学3~4年男女混合 ◆ (107)小学5~6年男女混合 ◆ (108)中学生男子 ◆ (109)高校生男子 ◆ (110)中学・高校生女子			
出場番号	()	出場希望 部門・クラス名	()の部	()			
出場番号	()	出場希望 部門・クラス名	()の部	()			
出場番号	()	出場希望 部門・クラス名	()の部	()			
過去2年以内の戦績							

※ 出場クラスの参加者が少人数のときは統廃合となる場合があります。
 ※ 形は伝統形と極真形があります。